

第三者評価結果

事業所名：ピュアリー小杉御殿保育園

共通評価基準（45項目）

I 福祉サービスの基本方針と組織

1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	第三者評価結果
【1】 I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
<コメント> 園は保育理念・保育方針・保育目標に基づき、子ども一人ひとりを尊重した保育に努めています。職員会議では保育理念に沿った保育がおこなわれているか確認し、職員更衣室には保育理念や基本方針を掲示して理解の促進を図っています。保護者には重要事項説明書を用いて説明をおこなっており、年度末に1年間の振り返りを書面にして配布しています。	

2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
【2】 I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
<コメント> 福祉全体の動向や地域の福祉計画などは園長会、連絡会、区からの通知から情報収集しています。また、町内会に加入し地域の特性やニーズなどを把握しており、自治体との連携に努めています。経営環境に関する保育コストの分析などは本部でおこなっており、本部と連携を図りながら経営状況を把握しています。	
【3】 I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a
<コメント> 施設長は本部が分析した経営課題などを共有しており、経営課題の解決に向けた対応策を協議しています。施設長は必要に応じて職員に情報を伝達しており、光熱費削減などの課題については、職員全員で協力し効率的な運営に取り組んでいます。	

3 事業計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	第三者評価結果
【4】 I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a
<コメント> 施設長は中・長期計画として、「地域との関係を深め、保育所に対する理解を得る」と「保育の質を高めより良い保育を提供する」の視点で分類した5か年の計画を策定しています。計画は年2回見直しをおこなっており、継続的な改善を実施し理念の実現に向けて取り組んでいます。	
【5】 I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a
<コメント> 園は中長期計画に基づいた、地域交流や人材育成などの内容を盛り込んだ単年度計画を策定しています。地域交流では地域の方を園の行事に招待し、人材育成では保育の質の向上に向けた研修計画を立てています。事業計画の周知は、保護者には年度初めに、職員には職員会議で事業計画のねらいを確認しています。子どもの持っている力を引き出せるように、発達年齢に合わせた保育に取り組んでいます。	

(2) 事業計画が適切に策定されている。	
【6】 I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a
<コメント> 全体的な計画は施設長が概要を策定しています。全体的な計画をもとに担任がクラスの状況に合わせて年間指導計画を作成し、園業務支援アプリを通して職員全員が情報を共有しています。	
【7】 I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a
<コメント> 事業計画は、入園のしおりや園内掲示により保護者に周知しています。また、保護者には年間行事予定を配布しており、乳児の保護者には今後の園生活の見通しが持てるように、幼児の保護者には保育内容の変化から子どもの成長が実感できる機会にしています。毎月のクラスだよりでは、保育のねらいと子どもたちの様子を伝えています。	

4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	第三者評価結果
【8】 I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
<コメント> 保育の質の向上に向けてPDCAサイクルで取り組んでいます。日々の日誌や保育計画には、評価・反省をする仕組みがあり、職員会議では園全体の課題を情報共有し改善策を検討するなど組織的に取り組んでいます。職員は定期的に自己評価をおこない自身の保育内容の振り返り、評価結果をもとに施設長と面談をしています。面談では、現在の状況を把握し保育の質の向上に向け研修計画を立てています。	
【9】 I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a
<コメント> 施設長は、定期的に保育に入り良い点や改善点を確認しており、保育の質の向上に向けた取り組むべき課題を明確にしています。保護者からの意見や要望を把握するため、玄関に意見箱を設置するなど、園の課題を収集しています。職員会議では、課題を共有し改善策を検討しており、保育の質の向上に向けて計画的に取り組んでいます。	

II 組織の運営管理

1 管理者の責任とリーダーシップ

(1) 管理者の責任が明確にされている。	第三者評価結果
【10】 II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
<コメント> 園の方針や施設長としての職務内容は、職員会議を通じて職員に周知しています。職員の具体的な役割分担は年度始めに周知しており、保護者には重要事項説明書に職員体制を明記して周知しています。さらに、事業継続計画（BCP）を整備しており、災害時の関係機関との連携体制や職員の役割分担を明確にしています。	
【11】 II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
<コメント> 園は、運営規程に基づき法令遵守に努めています。施設長は法人や区が主催する研修に参加し、幅広い分野において遵守すべき法令や基準を正しく把握・理解するよう努めています。また、取得した情報は職員会議で報告し資料などを回覧して職員の理解を促しており、組織全体で法令遵守に取り組んでいます。	

(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
【12】 II-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a
<コメント> 施設長は日々保育室を巡回しており、子どもや職員と積極的にコミュニケーションを図り様子を把握しています。また、保育現場では、職員の自主性を尊重しており、必要があれば助言や指導をおこなうなど指導力を発揮しています。また、定期的な職員面談では、自己評価結果を踏まえキャリアパス研修や階層別研修の受講を勧めています。	
【13】 II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a
<コメント> 園と本部は、人事・労務・財務に関して連携を図る仕組みがあります。施設長は園内での小口現金を管理しており、毎月本部に報告しています。職員の労務に関しても、有給休暇の取得状況の把握や園外に職員の休憩場所を設置するなど、職員が働きやすい労働環境整備や業務の実効性を高めるため積極的に取り組んでいます。	

2 福祉人材の確保・育成

(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
【14】 II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	
<コメント> 園の職員採用は本部が主導して、養成校や紹介会社、就職説明会を通じて求職者を募集しています。本部では、求人者向けのパンフレットを作成しており、保育理念や方針、保育内容、年間行事などと併せて、求めている職員像と福利厚生などを明記しています。新任職員は、現場に入る前に保育方針に基づいた保育マニュアルの研修を受講し、主任や看護師によるOJTを実施しています。		
【15】 II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a	
<コメント> 本部は保育理念、方針、目標に基づいた期待する職員像を明確にしています。職員は人事考課表により、態度考課、能力考課、成績考課と区分別に自己評価をおこない、その結果をもとに施設長と面談をしています。施設長との面談では、職員が設定した目標の到達度を確認しており、さらに本部との面談など総合的な人事管理がおこなわれています。		
【16】 II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a	
<コメント> 園は職員の定着を図るため働きやすい環境づくりに取り組んでおり、職員の休憩スペースを園外に設置し利用できるようなっています。保育以外の業務軽減に取り組んでおり、書類作成などは分担制にするなど職員の負担軽減に努めています。職員の勤務シフトは職員の希望に沿って調整し、慶事・夏季・年末年始休暇以外に、誕生日休暇、健康診断休暇など、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みをおこなっています。		
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
【17】 II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	
<コメント> 本部は、求人者向けパンフレットにて期待する職員像を明確にしており、人事考課表にて職員一人ひとりの自己評価と目標管理のための仕組みが構築されています。施設長は人事考課表にて職員と面談をしており、目標達成度の確認と課題を共有しています。職員一人ひとりに研修計画をたて、偏りがなく全職員が公平に研修受講できるよう勤務体制を調整しています。		

【18】 II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a
--	---

<コメント>
園は中長期計画に保育の質の向上を掲げており、職員の研修受講による知識・技術の向上などの実現に向けて、職員が希望する研修には受講できるよう調整しています。園内研修では、看護師が中心となって応急手当の実践的研修をおこなっており、専門技術の習得に取り組んでいます。

【19】 II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a
--	---

<コメント>
園は職員のキャリアアップ研修の修了状況を踏まえ、保育に対する姿勢や担っている役割により研修計画を立てています。新任職員は園内でのOJT実習を中心にスキル向上を図っています。外部研修などは、研修案内を職員更衣室に掲示し職員からの希望やキャリアに応じて選定しています。施設長はシフト調整し継続的な研修受講など、研修機会を確保しています。

(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。

【20】 II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b
--	---

<コメント>
実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成に取り組んでおり、実習生の受け入れに関するマニュアルを整備しています。実習生の受け入れなどの調整は本部が主導でおこなっており、園は連携に努めています。

3 運営の透明性の確保

(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。 第三者評価結果

【21】 II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a
---	---

<コメント>
保育園運営の透明性の確保に向けて、園の保育理念、保育方針、保育目標を保護者に周知しているほか、園の玄関には重要事項説明書と苦情相談受付に関する掲示をしています。公式ホームページなど通じて適正な情報公開に努めています。

【22】 II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a
---	---

<コメント>
園は公正かつ透明性の高い運営に向けて、職務内容を明確にしております。経理に関しては小口現金の取扱いは施設長が管理しており、本部に使用用途を毎月報告しています。川崎市の監査の結果を受けて本部や職員と情報共有を図っており、運営の改善に取り組んでいます。

4 地域との交流、地域貢献

(1) 地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
<p>【23】 II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。</p>	a
<p><コメント> 園は、中長期計画で「地域との関係の構築」や「地域との交流」と掲げており、町内会に加入するなど積極的に地域との交流に取り組んでいます。園の玄関には、自治体や団体が発行しているイベント情報や生活情報のパンフレットやチラシを常置しており、保護者に地域の活用できる社会資源の情報提供をしています。</p>	
<p>【24】 II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。</p>	b
<p><コメント> 園は、ボランティアの受入れは子どもが地域との交流を広げる機会として捉えており、受け入れ時の基本姿勢を明文化しています。開園後の翌年にコロナ禍となりボランティア受入れなど難しい状況でしたが、感染症レベルの5類移行に伴い卒園児に職業体験を兼ねたボランティア活動など検討しています。</p>	
<p>(2) 関係機関との連携が確保されている。</p>	
<p>【25】 II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	a
<p><コメント> 園は関係機関や団体と速やかに連携が図れるよう、連絡先を一覧にして事務所に掲示しています。こども家庭センターや療育支援センターとも状況に応じて連絡を取り合いながら必要な支援をおこなっており、関係機関の協力を得ながら園の運営に努めています。</p>	
<p>(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>	
<p>【26】 II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	a
<p><コメント> 園は町内会に加入するなど積極的に地域と連携しており、地域の福祉ニーズや課題を把握しています。施設長は、園長会、子育て支援会議、発達支援会議などに参加して情報交換し地域の課題やニーズの把握に努めています。</p>	
<p>【27】 II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	a
<p><コメント> 園見学では育児相談に応じるなど地域の子育て家庭を支援しています。また、近隣住民とも積極的に関わっており、子どもが散歩する時など挨拶を交わしたり、園に隣接している公園の清掃をしたりするなど、地域の福祉ニーズに基づく公益的な活動に取り組んでいます。</p>	

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	第三者評価結果
<p>【28】 Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。</p>	a
<p><コメント> 子どもを尊重した保育を実現するため、職員は定期的に人権擁護のためのセルフチェックリストを活用し保育の振り返りを行っています。職員会議では子どもに寄り添った保育や子ども主体の保育についての保育観を話し合っており、共通理解を持つための取り組みをしています。保護者アンケートでは、「子どもの話に耳を傾けてくれている」、「子どもを尊重する言葉掛けや態度を感じます」などの声があり、子どもを尊重した保育に努めています。</p>	
<p>【29】 Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。</p>	a
<p><コメント> 園では子どものプライバシーに配慮するためのマニュアルを整備しており、職員はマニュアルを理解し保育に努めています。オムツ交換時には簡易パーテーションを使用し人目に付かないよう、着替えをする時はカーテンを引くなど子どものプライバシーに配慮しています。水遊びするテラスには、外部から子どもの姿が見えないよう目隠しシートを使用するなど、子どものプライバシーを守る環境の工夫をしています。</p>	
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。	
<p>【30】 Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。</p>	a
<p><コメント> 園のパンフレットは区役所に掲示しているほか、公式ホームページで保育理念、保育方針、保育内容や設備などの情報を公開しています。園見学は随時受付けており、園の概要や特徴、保育内容など利用希望者に必要な情報提供をしています。保育で使用しているエプロンやお昼寝コットなど実物を見せようなど、一つひとつ丁寧な説明を心掛けています。</p>	
<p>【31】 Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。</p>	a
<p><コメント> 入園に関する手続きでは、入園前説明会で重要事項説明書に沿って園の概要や保育内容について説明しています。個別面談では、子どもに関する情報を収集しており、食事に関して配慮が必要な子どもについては、栄養士も一緒に面談し生活状況などを聞いています。保護者からは、保育開始日に重要事項、個人情報の取扱いに関する同意、写真販売アプリへの撮影写真掲載許諾について書面で同意確認をしています。</p>	
<p>【32】 Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	a
<p><コメント> 園は子どもが転園する際は保護者に必要書類を渡しており、保育の継続性に配慮しています。転園先の保育園からの問い合わせには、必要に応じて対応に努めています。卒園児には、夏祭りの行事に招待しており、夏休みの職業体験を兼ねたボランティア活動など卒園児との継続した交流を検討しています。</p>	
(3) 利用者満足の向上に努めている。	
<p>【33】 Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	a
<p><コメント> 職員は、子どもの興味関心について意見交換をしており、子どもの様子や表情から柔軟に対応しています。園では行事後にアンケートをおこない集計結果から保護者の満足度を把握しており、アンケート結果から行事内容の改善や日程調整など次年度計画に反映させています。</p>	

(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
【34】 Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a
【判断した理由・特記事項等】 園は苦情解決の体制を整備しており、苦情解決受付、苦情解決責任者、第三者委員を設置しています。苦情解決の仕組みについては重要事項説明書に明記し、園の玄関に苦情受付担当者、苦情解決責任者や意見箱の設置などを保護者に周知しています。苦情の申し出があった際は、職員会議で情報共有しています。	
【35】 Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	b
<コメント> 保護者には、気軽に相談や要望を伝えやすいように連絡帳やアンケート、意見箱など複数の相談窓口があることを周知しています。園は日頃から積極的に挨拶や声かけをすることを心掛けており、保護者アンケートでは「担任以外の職員からも子どもの名前呼んで声を掛けてくれる」という声がありました。しかし、一方で「送迎時などは職員が忙しそうで、なかなか話しかけられる環境ではない」との声があり、職員同士の連携や送迎時以外でも相談ができる窓口があることのさらなる周知が求められます。	
【36】 Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
<コメント> 保護者からの育児相談などは、担任だけではなく施設長や主任と共有し迅速に対応しています。また、保健に関する相談は看護師に、食事に関する相談は栄養士と連携を図っており専門的な視点からの意見を交えるなど組織的に対応しています。	
(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	
【37】 Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
<コメント> 子どもの安心・安全な保育を提供するための、リスクマネジメント体制を整備しています。園は看護師による、応急手当などの実践的な研修に取り組んでおり、保育室には心配蘇生やAEDの手順、アレルギー症状の対応、エピペンの使い方など掲示して職員にマニュアルの意識付けをしています。	
【38】 Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
<コメント> 重要事項説明書にて感染症について明記しており、登園許可書が必要な感染症について一覧にして周知しています。園は感染症マニュアルを整備しており、看護師が感染症マニュアルの内容を要約し職員研修をおこなうなど、感染症予防や発生時の対応など情報共有し保育に取り組んでいます。保護者には、保健だよりを通じて感染症についての説明や予防策など情報提供しています。	
【39】 Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
<コメント> 園は保育所業務継続計画に自然災害発生時の対策を明記しています。職員の災害発生時の役割分担を明確にしており、防災組織の体制など文書化しています。保護者には、重要事項説明書にて非常災害時の対策、緊急時の連絡手段などを明記して周知しています。	

2 福祉サービスの質の確保

(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
<p>【40】 Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。</p>	b
<p><コメント> 職員は入職時に保育に関する研修を受講しており、保育や食物アレルギー対応、事故防止対応、虐待防止に関するなど各種マニュアルに基づいた保育を提供しています。職員会議では適時マニュアルを確認し、人権擁護セルフチェックリストを活用するなど職員の共通理解に取り組んでいます。</p>	
<p>【41】 Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	a
<p><コメント> 園は保育の実施方法を見直す仕組みがあり、職員会議などで情報共有しています。職員会議では、日々の保育について評価・反省から改善策を検討しています。保護者アンケートなどから寄せられた意見や要望を踏まえて次年度の年間計画に反映しています。</p>	
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	
<p>【42】 Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。</p>	a
<p><コメント> 指導計画は一人ひとりの成長過程や生活状況を踏まえて作成しており、看護師や栄養士の多角的意見を聞き入れ施設長・主任が承認しています。配慮が必要な子どもには個別支援計画を立てており、川崎市発達支援コーディネーターが関わり適切な保育の提供に努めています。</p>	
<p>【43】 Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	a
<p><コメント> 園は指導計画の評価・見直し時期・手順を定めています。前年度末に施設長が作成した全体的な計画を基に担任が年間指導計画を立案しています。指導計画などは、業務支援システムを活用し職員全員で情報共有しています。保護者には保育目標や保育のねらいなどを、毎月のクラスだよりで子どもの様子と併せて周知しています。</p>	
<p>【44】 Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。</p>	a
<p><コメント> 園は保育内容や子どもの様子を記録するためのルールを定めています。日々の保育の中で気になった事は日案の特記事項欄に記入しており、主観を入れずに事実のみ記録し情報共有しています。職員間での引継ぎはクラスファイルで管理しており、保護者への伝達事項などの情報共有をしています。</p>	
<p>【45】 Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	a
<p><コメント> 個人情報保護に関する規定を整備しており、職員は入職時に研修を受けています。個人情報に関するものは全て鍵付き書庫で管理しており、基本的に事務所内で閲覧することになっています。保護者には、入園時に個人情報の取り扱いを説明し同意書を提出してもらい適切に管理しています。</p>	